

NACSIS-CAT/ILL

ニュースレター

Contents

(NACSIS-CAT)

- | | |
|--|---|
| 1. 平成 22 年度次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業総合目録データベース遡及入力事業の実施 | 2 |
| 2. 和図書書誌レコードの事前登録作業の試行実施報告 | 3 |
| 3. リモートアクセスされる電子和図書書誌レコードの事前登録作業 | 4 |
| 4. NACSIS-CAT データ整備作業終了のお知らせ | 4 |
| 5. お詫びと訂正 | 5 |

(NACSIS-ILL)

- | | |
|--|---|
| 6. ILL システムの改修 | 6 |
| 7. ILL 文献複写等料金相殺サービスのシステム改修に伴う利用停止 | 8 |
| 8. ILL 文献複写等料金相殺サービス処理報告 (平成 21 年度第 4 四半期) | 9 |

(教育研修事業)

- | | |
|--|----|
| 9. NACSIS-CAT/ILL セルフラーニング教材新規開発分の提供開始 | 10 |
|--|----|

(付録)

- ・コーディングマニュアル (第 4 章 洋図書書誌レコード 4.2.1 TR)



大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

国立情報学研究所

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号
学術コンテンツ課

NACSIS-CAT 担当…………… Tel:03-4212-2310 Fax:03-4212-2375

NACSIS-ILL 担当…………… Tel:03-4212-2320 Fax: 同 上

教育研修事業担当 …… Tel:03-4212-2177 Fax: 同 上

基盤企画課

システム管理担当 …… Tel:03-4212-2220 Fax:03-4212-2230

URL:<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/>

平成 22 年度次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業 総合目録データベース遡及入力事業の実施

平成 22 年 3 月 24 日付文書にて照会しました、「平成 22 年度次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業 総合目録データベース遡及入力事業」について、30 機関から応募がありました。

選考の結果、以下の 9 機関が実施内定となりました。

機関名
お茶の水女子大学
一橋大学
名古屋大学
京都大学
京都教育大学
神戸大学
広島大学
香川大学
専修大学

「平成 22 年度次世代学術コンテンツ基盤共同構築事業 総合目録データベース遡及入力事業」については、以下のサイトを御参照ください。

URL : <http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/sokyu/>

(NACSIS-CAT 担当)

和図書書誌レコードの事前登録作業の試行実施報告

国立情報学研究所では、「次世代目録所在情報サービスの在り方について（最終報告）」に基づき、「NACSIS-CAT 外に存在する書誌データ」の活用を進めております。

そのテストケースとして、平成 22 年 1 月から 3 月にかけて、『丸善新刊案内』（2010 年 2 月号～4 月号）に掲載された和図書について、書誌レコードの事前登録作業を試行的に実施しました。

登録作業期間	平成 22 年 1 月 7 日～3 月 26 日
『丸善新刊案内』掲載の作業対象点数	6,902 点
登録対象除外件数	350 件
登録件数	6,552 件
(1) 書誌レコード作成	4,384 件
(2) 親書誌レコード作成	146 件
(3) 書誌レコード VOL 追加	775 件
(4) 該当レコードヒット（所蔵登録）	1,393 件

事前登録書誌に対するレコード調整の連絡も多数いただいております。今後、所蔵登録状況・レコードの品質等の詳細を分析し、これからの事前登録作業の実施方針を検討してまいります。

なお、「FA024487 国立情報学研究所 事前登録書誌 1」で作成された書誌レコードに関するお問合せは、以下の要領で御連絡ください。

- ・送り先 catadm@nii.ac.jp
- ・メールの件名：「事前登録書誌について」

事前登録書誌に関する詳細情報は、以下のサイトにて順次公開します。

URL : <http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/cip/mshinkan.html>

(NACSIS-CAT 担当)

リモートアクセスされる電子和図書書誌レコードの事前登録作業

本誌 29号 (2010.2.26)でお知らせしたとおり、リモートアクセスされる電子ブックの取扱いについて、「コーディングマニュアル」を策定し、平成 22年 4月 1日から運用を開始いたしました。これに基づき、「OCLC NetLibrary」から提供される電子ブック（和図書）について、試行的に書誌データの事前登録を行います。事前登録作業開始は、平成 22年 7月 20日（火）を予定しています。

詳細は、以下のサイトにてお知らせします。

URL : <http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/cip/>

(NACSIS-CAT 担当)

NACSIS-CAT データ整備作業終了のお知らせ

本誌 27号 (2009.6.30)でお知らせした「目録システムの改修（出版国コード・言語コード）」のうち、出版国コードについて、修正作業を行いました。

【作業件数】 図書書誌 4,946 件、雑誌書誌 380 件

【作業内容】

過去に廃止された以下の出版国コードについて、新しいコードに修正しました。

- ・ **yu** (ユーゴスラビア)
- ・ **ur** (ソビエト連邦)
- ・ **cs** (チェコスロヴァキア)

なお、整備対象としたレコード ID は以下のサイトで公開しています。

URL : <http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/about/infocat/datamente.html>

(NACSIS-CAT 担当)

お詫びと訂正

本誌 29号(2010.2.26)のコーディングマニュアルの一部改訂の記事に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

○並列タイトルのヨミ付与 (4.2.1 TR F3(並列タイトル))

並列タイトルに日本語タイトルが含まれている場合のヨミの付与の例

(誤) 【改訂後】

TR: Poupées japonaises = Dolls of Japan = 日本人形 || Poupes japonaises =
Dolls of Japan = ニホン ニンギョウ

(正) 【改訂後】

TR: Poupées japonaises = Dolls of Japan = 日本人形 || Poupées japonaises =
Dolls of Japan = ニホン ニンギョウ
※ ヨミ部分の「é」が欠落していました。

本号に付録として、差し替え部分のコーディングマニュアルを添付します。

(NACSIS-CAT 担当)

ILL システムの改修

平成 22 年 7 月 22 日 (木) に、本誌 28 号 (2009.10.30) および 29 号 (2010.2.26) でお知らせした ILL システムの改修と日米/日韓 ILL システムの改修を行います。主な変更点は以下のとおりです。

① SENDG (履歴グループフィールド) の繰り返し数超過時の仕様変更 (対象: 全 ILL)

SENDG (履歴グループフィールド) の繰り返し数は 50 回となっており、上限を超えた場合は更新エラーとなります。なお、ISO ILL においても、上記の更新エラーが発生した場合は、APDU は送信されません。

参考:

- ・ ILL システム操作マニュアル第 6 版 Appendix 付録 A.3 運用上の注意事項
(http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/manuals/ill6/furoku_a_3.html)
- ・ ILL システム操作マニュアル第 6 版 Appendix 付録 A.4 困った時の対処法
(http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/manuals/ill6/furoku_a_4.html)
■ 困った時の対処法 (共通)

② 更新定義の仕様変更 (対象: 全 ILL)

- ・ ASTAF (受付館担当者等)

複写依頼ファイルの「クレーム回答待」→[RECEIVE]→「到着処理中」の ASTAF (受付館担当者等) の更新定義を"E" (サーバ削除フィールド) から"X" (送信データは無視) に変更します。

- ・ ISOGID (APDU 識別グループ), ISOID (APDU 識別グループ ID)

複写依頼ファイル, 貸借依頼ファイルの「照会」→[RETRY]→「準備中」と「CANCEL」→[CALLBACK]→「準備中」の ISOGID (APDU 識別グループ), ISOID (APDU 識別グループ ID) の更新定義を"E" (サーバ削除フィールド) から"X" (送信データは無視) に変更します。

③ 同一レコードでの再依頼機能の改善 (対象: 日米 ILL, 日韓 ILL)

同一 ID (ILL レコード ID) による再依頼が可能になります。ただし同一 ID (ILL レコード ID), 同一 HMLISO (ISO 所蔵館コード), 同一 ODATE (依頼日) による再依頼に限り、ISO 処理用識別 ID が重複になりますので、転送エラーとして処理されます。

④ 複写依頼時の ReceivedAPDU 送信処理の仕様変更 (対象: 日米 ILL, 日韓 ILL)

ReceivedAPDU が送信されると OCLC 及び KERIS 側のレコード修正が困難となるため、複写依頼時の ReceivedAPDU の送信処理を、RECEIVE コマンドを発行した段階ではなく、OK コマンドの発行後に送信されるようにします。なお、貸借依頼時の ReceivedAPDU 送信

処理については対応済み (BORROW コマンド発行後に送信) です。

⑤ 受付業務における SUM チェックに関する仕様変更 (対象: 日米 ILL, 日韓 ILL)

SEND コマンド発行時に入力される SUM (合計金額) フィールドの値に対し, 以下のチェック機能を追加します。

(日米 ILL)

SUM (合計金額) フィールドに数字以外が入力されている場合, または 4 桁以上の数字である場合, もしくは小数点が入力され小数点以下が 2 桁以外の場合は, 転送エラーとしてクレーム未処理に状態遷移します。

参考:

- ・ ILL システム操作マニュアル ISO ILL プロトコル対応第 2 版
- 4. 日米受付館業務 4.3 資料を送送する
(http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/manuals/iso2/4_3.html)

(日韓 ILL)

SUM (合計金額) フィールドに小数点が入力された場合は, 転送エラーとしてクレーム未処理に状態遷移します。

参考:

- ・ ILL システム操作マニュアル ISO ILL プロトコル対応第 2 版
- 6. 日韓受付館業務 6.3 資料を送送する
(http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/manuals/iso2/6_3.html)

(NACSIS-ILL 担当)

ILL 文献複写等料金相殺サービスのシステム改修に伴う利用停止

ILL 文献複写等料金相殺サービスのシステム改修のため、平成 22 年 8 月 23 日(月)～24 日(火)の 2 日間、相殺システムを停止します。この期間中は、利用申請、利用機関毎の個別データダウンロード等ができなくなります。新システムの稼働は平成 22 年 8 月 25 日(水) 午前 9 時からとなります。

主な改修点は以下のとおりです。なお、操作方法は現状と変更ありません。

【改修点】

① 利用申請機能の改善

- ・利用開始希望年月の欄は、自動的に 1 日が設定されます。
- ・利用中止希望年月の欄は、自動的に末日が設定されます。
- ・連絡責任者に「住所」の入力欄が追加されます。
- ・経理責任者の氏名は入力任意項目となります。
- ・「振込先金融機関の口座名義 (カナ)」の入力チェックを行います。金融機関に登録されている半角カタカナおよび記号以外はエラーとなります。

② 構成組織 (FA) 申請機能の改善

- ・利用開始希望年月の欄は、自動的に 1 日が設定されます。
- ・利用中止希望年月の入力が可能になり、自動的に末日が設定されます。

③ 利用機関情報確認機能の追加

- ・現在の登録情報を確認する機能が追加されます。

(NACSIS-ILL 担当)

ILL 文献複写等料金相殺サービス処理報告 (平成 21 年度第 4 四半期)

平成 21 年度第 4 四半期の ILL 文献複写等料金相殺サービスの処理状況は、以下のとおりです。

■ 平成 21 年度第 4 四半期 (平成 22 年 1 月～3 月)

- ・ 利用機関数：798 (債務、債権ともに発生しなかった機関は 9 機関)
- ・ 処理対象 ILL レコード件数：178,613 (NACSIS-ILL 総レコード件数：197,608)

		対債務機関	対債権機関
機関数		461	328*
NII の請求額/支払額		19,210,523	▲19,152,596*
内 訳	相殺金額	19,211,141	▲19,211,141
	運営費 (税込)	1,575	4,725
	前期債権繰越額	▲2,193	▲105
	振込手数料	---	53,925

* 対債権機関の機関数、NII の支払額には次期繰越分(5 機関, 415 円)が含まれています。

(NACSIS-ILL 担当)

NACSIS-CAT/ILL セルフラーニング教材新規開発分の提供開始

国立情報学研究所では、NACSIS-CAT/ILL システムをウェブ上で学習できるセルフラーニング教材を提供しています。平成 22 年 4 月に新たに「⑥ 図書登録総論」「⑦ 雑誌登録総論」の 2 教材の提供を開始し、全 16 教材となりました。

CAT 編

教材名 学習時間の目安	目録システム講習会テキスト の該当箇所	
① 目録所在情報サービス(NACSIS-CAT/ILL)とは 約 20 分(CAT 編/ILL 編共通)	1. 目録システム概論	
② 目録システム(NACSIS-CAT)入門 約 50 分		
③ 目録情報の基準. 図書編 約 85 分	④ 目録情報の基準. 雑誌編 約 85 分	2. 目録情報の基準
⑤ 目録検索 約 50 分		3. 目録検索
⑥ 図書登録総論 約 20 分	⑦ 雑誌登録総論 約 20 分	4. 登録総論

ILL 編

教材名 学習時間の目安	ILL システム講習会テキスト の該当箇所
⑧ 目録所在情報サービス(NACSIS-CAT/ILL)とは 約 20 分(CAT 編/ILL 編共通)	1. ILL システム概論
⑨ ILL システム(NACSIS-ILL)入門 約 25 分	
⑩ ILL システム基本操作(1)－目録検索 約 30 分	2. 目録検索
⑪ ILL システム基本操作(2)－複写業務 約 35 分	3. 複写業務の基本操作
⑫ ILL システム基本操作(3)－貸借業務 約 45 分	4. 貸借業務の基本操作
⑬ ILL システム応用操作(1)－いろいろな依頼と受付 約 50 分	5. 応用操作(1)
⑭ ILL システム応用操作(2)－問い合わせと回答 約 85 分	6. 応用操作(2)
⑮ ILL システム応用操作(3)－海外機関との ILL 約 40 分	7. 外部依頼機能
⑯ ILL システム応用操作(4)－補講 約 30 分	8. 補講

セルフラーニング教材はどなたでも御利用いただけます。御利用希望の場合は、以下のサイトからお申し込みください。職場での研修や大学の司書課程での授業、また自学自習などにぜひ御活用ください。

URL : <http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/product/cat/slcat.html>

(教育研修事業担当)

F 1 (本タイトル) (続)**F 1. 5**

総合タイトルと個々の著作のタイトルの双方がタイトルページに表示されている場合にどちらを本タイトルとするかは、「基準」で規定されている図書書誌レコードの作成単位によって判断する。(⇒「基準」4. 2. 3 図書書誌レコードの作成単位)

これに関わる AACR 2 の 2. 1 B 2 は、日本語版刊行の後の改訂によって削除されたが、その内容は改訂後の 1. 1 B 1 0 に盛り込まれた。

AACR 2 rev. ed. 1982 1. 1 B 1 0

主情報源に総合タイトルと個々の著作のタイトルの双方がある場合には、総合タイトルを本タイトルとして記録し、個々の著作のタイトルは内容注記に記録する(1. 7 B 1 8 を見よ)。

(例示省略)

このとき、総合タイトルが集合書誌単位の本タイトル(又は中位の書誌のタイトル)に該当しなければ、AACR 2 の 1. 1 B 1 0 の指示に従い、総合タイトルを本タイトルとして TR フィールドに記録し、個々の著作のタイトルは CW フィールドに記録する。(⇒4. 2. 6 CW)

TR:Œuvres de Dante Alighieri
 CW:La divine comédie / traduction de A. Brizeux
 CW:La vie nouvelle / traduction de E.-J. Delécluze

一方、総合タイトルが集合書誌単位の本タイトル(又は中位の書誌のタイトル)に該当する場合は、AACR 2 の 1. 1 B 1 0 の指示によらずに、総合タイトルを親書誌のタイトルとして PTBL フィールドに記録し、個々の著作のタイトルを本タイトルとして TR フィールドに記録する。(⇒4. 3. 1 PTBL)

TR:Impacts on nutrition and health / volume editor, Artemis P. Simopoulos
 PTBL:World review of nutrition and dietetics <BA00907569> v. 65//a

F 2 (一般資料表示)

資料種別はコード化して GMD フィールド並びに SMD フィールドに記録する。(→AACR 2 1. 1 C, 及び 2. 1 C の任意規定)

F 3 (並列タイトル)

並列タイトルの記録に際しては、以下の F 3. 1 ~ F 3. 4 に示す例外を除き、AACR 2 の規則 1. 1 D 及び 2. 1 D に準拠する。

F 3. 1

AACR 2 の 1. 1 D 2 によって第 2 レベルの記述を作成する場合は日本語を優先する。すなわち、最初の並列タイトルを記録した後に、2 番目以降の日本語で書かれた並列タイトルがあるときには、それも記録する。

変更

TR:Poupées japonaises = Dolls of Japan = 日本人形 || Poupées japonaises =
 Dolls of Japan = コルンギョウ

F 3 (並列タイトル) (続)

F 3. 1 (続)

これに関わるAACR 2の規則1. 1D 2は、日本語版刊行の後に次のとおり改訂された。

AACR 2 1988 Revision 1. 1D 2第1段落

第2レベルの記述(1. 0D 2を見よ)を作成する場合は、最初の並列タイトルを記載する。2番目以降の英語で書かれた並列タイトルはそれも記載する。

(例示省略)

第2レベルの記述において、次の条件、すなわち

- a) 本タイトルがローマ字ではない
- b) 上述の指示によって記録した最初の並列タイトルがローマ字ではない
- c) 英語のタイトルが1つもない

のすべてに該当する場合、2番目の並列タイトルとして(この優先順位で)フランス語、ドイツ語、スペイン語、ラテン語、その他のローマ字の言語によるタイトルを記載する。

なお、参照ファイルからの流用入力によってレコードを作成する場合に、2番目以降の英語で書かれた並列タイトルが記載されていても、それを削除する必要はない。日本語の並列タイトルはこの前に挿入して記録する。

F 3. 2

主情報源に表示されている原タイトルは、AACR 2の1. 1D 3の指示によって記録する。ただし、第4文の指示については、記録先はNOTEフィールドではなく、VTフィールドに原書名コードORを付して記録する。(⇒4. 2. 5 VT)

F 3. 3

主情報源以外の個所に表示されている並列タイトルは、表示されていた箇所を示すコードを付してVTフィールドに記録する。

F 3. 4

並列タイトルに日本語のタイトルが含まれている場合は、その語句のヨミによる検索が可能となるように、そのヨミを和図書誌レコードの作成に関する規定に従って記録する。(⇒2. 2. 1 F 4)

F 4 (タイトル関連情報)

タイトル関連情報の記録に際しては、AACR 2の規則1. 1E及び2. 1Eに準拠する。

ただし、長いタイトル関連情報の省略又は短縮については、そのタイトル関連情報を索引語とする必要があるかどうかにより、採否を判断する。索引語とする必要がある場合は、表示のままTRフィールドに記録する。(→AACR 2 1. 1E 3)

なお、AACR 2の1. 1E 5第2段落のタイトル関連情報のみの並列の記録に関する任意規定は、日本語版刊行の後に改訂され、これを記録するときには等号に続けて記録する旨の指示が追加されているが、この任意規定は採用しない。(⇒5 2. 2 任意規定の適用範囲)

